

目指せ！商品化

# 商品化プロセス支援事業

事業のポイント

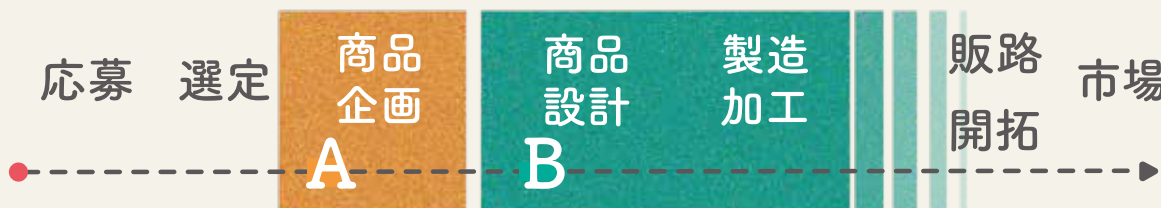
- ① 商品開発のプロセスをセンターの職員がサポート
- ② 実績のある専門アドバイザーが開発のノウハウを伝授
- ③ 支援機関や専門家との連携で経営面もサポート
- ④ 開発経費の2/3を県が負担

# 商品化プロデュース支援事業

## 商品化プロデュース支援事業とは？

大分県内中小企業の商品開発の各段階において、市場競争力のある商品を創出し、経営資源としての「デザイン」を定着させ、商品を自社で生み出せる企業の育成が目的の事業です。

## 事業の内容



### フェーズ A 「商品企画ステップアップ」

商品開発の第1段階である商品企画について「ユーザーの心を捉える」企画の立案・作成を支援します。

企画会議 1～2回/月  
専門アドバイザー指導 2回程度

6月 選定

7月 企業+センター合同チーム編成

～ 専門アドバイザー個別指導

2月 企画完成（事業終了）

### フェーズ B 「商品化サポート」

具体的な商品化を目指しそのデザイン開発（図面・モデル・プロトタイプ作成など）を支援します。

開発会議 1～2回/月  
専門アドバイザー指導 5回程度

6月 選定評価委員会

7月 企業+センター合同チーム編成

～ 専門アドバイザー個別指導

2月 プロトタイプ完成（事業終了）

## 応募条件

募集区分 A 「商品企画ステップアップ」 B 「商品化サポート」

対象 県内に事業所を有する中小企業 / 小規模事業者（個人・法人・団体ほか）

募集件数 各2社（計4社）程度

企業負担 A：最大8万円（16万円補助） B：最大18万円（36万円補助）

申込期間 2023年4月21日（金）～ 5月19日（金）

## お問合せ

大分県産業科学技術センター

製品開発支援担当/佐藤寿、疋田

TEL：097-596-7100（代表） 097-596-7111+336（担当者直通）

FAX：097-596-7110

E-mail：h-sato@oita-ri.jp

事業概要・申請書

ダウンロードはこちら



QRコードは（株）デンソーウェーブの登録商標です。